

ねもり君通信

令和8年9月1日

Vol. 110



他人事ではなくなっています

台風・水害対策を考えよう!

気になった防災グッズは近くのスタッフにお気軽にご相談下さい!ねもり

車の台風対策、事前にできる事は?

①避難場所の確認・・・ハザードマップで危険な場所や経路を把握しておく。

②防災グッズの準備・・・トヨタのオプションに災害時に役立つアイテムが揃った、防災士監修のセットがあります。

＜緊急セット 一次避難用 ￥8,690＞

・給水袋(3ℓ)・携帯トイレ・段ボール容器(3枚入)・レジャーシート・不織布バッグ・マスク(3枚)・レスキューシート・軍手・タオル・レインコート・防災BOOK・パーソナルメモ・ウェットティッシュ・ホイッスル

※他にも緊急セット 車中泊避難用 ￥19,800＞がご用意できます



台風の直前にしておいた方がいいこと

①車の周辺の確認

愛車を傷などから守るために、周辺の飛ばされやすいものを撤去する。

例えば・・・植木鉢・自転車・傘等

②車の安全を確保する

台風の規模や住んでる地域によっては車の移動を検討しましょう。可能なら立体駐車場が◎

・月極駐車場を利用している方は、車体が風で押されて隣の車に接触をしてしまう可能性もある為、『輪留め』を使用し車が動かないようにする。

・洪水が心配な場合は『ジャッキアップ』も効果的!平坦で固い安全な場所で行いましょう。

③ガソリンを満タンにしておく。



ネッツ盛岡からの更なる備えのご提案

①ハイブリッド車ではトヨタのメーカーオプション『アクセサリーコンセント』(例 ヤリス¥44,000)を搭載することで家庭用のコンセントが使用できるようになります。さらに、車から安全に電気を給電する「クルマ用延長コード」『安心給電コード』¥18,150 で備えも万全に☆

②車両保険の特約の加入

台風の飛来物や浸水の影響で修理が必要になった場合、修理は高額になることが多いです。

自然災害も補償対象である車両保険への加入がおすすめです。保険見直しはスタッフへ相談を!

車内から出られない場面に遭遇してしまったら?

状況に応じた対応や、救助を要請しましょう。

①T-Connectのヘルプネットで救助を要請する。

※T-Connectサービスのご利用は別途有償となります。5年間無料 6年目以降、年払い¥3,630

②緊急時は自分で今できる事をする。

トヨタのオプションには緊急脱出時にドアガラスを割る専用ハンマーがあります。

『レスキューマンⅢ(ハンマー&カッター)』¥2,530

消化機能付き自動車用緊急脱出ハンマー『消防 RESCUE』¥6,600(右図)

③JAFに救助を要請する

1度でも浸水してしまったら相談を。JAFのロードサービスは浸水してしまった車両のけん引にも対応しています。個人会員入会金¥2,000 年会費¥4,000 家族会員¥2,000

災害などの緊急時には、他県からもJAF隊員が応援にも来てくれています!

